**令和４年度第２回岩国市環境審議会の結果について**

**１　会議名**

令和４年度第２回岩国市環境審議会

**２　開催日時**

　　令和５年２月14日（火）　午後２時00分～３時05分

**３　開催場所**

　　岩国市役所４階　41・42会議室

**４　出席した者の氏名**

　（委員）

　　藤野完二（会長）、木村圭一（副会長）

　　河本智勇、竹下直彦、樋口隆哉、福田博一、宇野勝子、藤谷允子、角貞明、石元貞子、後田雅伸、木村繁

　（事務局）

環境部長：神足欣男、環境保全課　課長：中原剛、環境対策班長：青木肇、

環境対策班：石川真一、松村和美、江頭遼

（担当部署）

環境事業課　課長：米原正和、企画室長：藤井哲夫、企画室：山田寛、森河瞬、

下水道課　計画班長：弘下直樹、計画班：廣兼健

（関連部署）

環境施設課長：古本健二郎

**５　議題**

1　岩国市一般廃棄物処理基本計画の取り組み状況について

　　　 **６　公開・非公開等の別**

　　　　　 公開

**７　傍聴人数**

　　０人

**８　会議概要**

《審議等事項》

岩国市一般廃棄物処理基本計画の取り組み状況について

（会　長）

それでは会議を始めたいと思います。

本日は、委員12名のうち12名全員が出席されていますので、岩国市環境審議会条例第６条第２項の規定であります、過半数の７名以上の出席により、本日の会議が成立していることを報告しておきます。

次に、会議録の署名委員として、宇野委員と竹下委員に署名をお願いしたいと思います。

それでは、本日の議題について、担当課から説明をお願いします。

～担当課（環境事業課）より、「１　進行管理指標の令和３年度実績と評価」について説明～

（会　長）

ただ今の説明に対し、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

（委　員）

サンライズクリーンセンターの発電量ですが、令和３年度18,288 MWhで普通の一般家庭の何世帯分になるのでしょうか。

（担当課）

4,518世帯分の電力になります。

（委　員）

令和２年度からごみの排出量が増えたのは、コロナの影響が理由と思うのですが、岩国市も同じ考えなのでしょうか。目標値に対してごみの排出量が上回っている状態ですが、今後コロナ禍でごみの減量化をしていけるのか、考えがあれば教えていただきたいです。

（担当課）

資源ごみと不燃ごみは予定の数値よりは減っており、粗大ごみは予定の数値より増えている状態です。今後、３キリ運動を広報し焼却ごみを減らしていきたいと考えています。

（会　長）

コロナの影響はあったのですか。

（担当課）

コロナにより在宅期間が増えたので、影響はあったかと思います。

（委　員）

平成29年の第３回の議事録で、プラスチック焼却によるごみの発電量は、普通の焼却ごみの２倍で、温室効果ガスも削減されるとありました。将来調査研究するということでしたが、高齢者の方は汚れたプラスチックを洗い、焼却ごみに出すことに対して罪悪を感じていることから、分別の正しい方法を広報で定期的に行い周知する必要があると思います。サンライズクリーンセンターへの汚れたプラスチックごみ排出状況について教えてください。

（担当課）

　サンライズクリーンセンターができたときに、汚れたプラスチックも焼却ごみとして出すことができると広報しましたが、今後とも定期的に広報し周知していきたいと思います。焼却ごみの内、汚れたプラスチックの割合については把握しておりません。

（委　員）

汚れたプラスチックを資源化したほうがいいのか、燃やしたほうがいいのかどちらでしょうか。

（担当課）

資源化するのが一番良いのですが、家庭で洗浄することは手間であり、生活排水も発生します。一方、プラスチックは燃え易く、サンライズクリーンセンターでは、余熱利用も行っています。このことから、できる限り市民に負担をかけない方法として燃やすことを選択しました。

（委　員）

昨年、プラスチック新法ができて、バケツとかハンガーの廃棄物も再資源化すると聞きました。プラスチック新法による収集方法や処分方法について教えてください。

（担当課）

　プラスチック新法に対応する場合、容器包装プラ以外のプラスチック製品の出し方や収集方法、新たな専用処理施設を設ける必要があり、現在模索している段階であります。今後、決まりましたらお知らせしたいと思います。

（会　長）

他にございますか。

　次の議事に行きたいと思います。

～担当課より、「２　ごみ処理基本計画の施策の取り組み状況と今後の方針」ごみ発生・排出削減の施策１から施策10まで説明～

（会　長）

　ただいまの説明に対し、ご質問ご意見ございましたら、お願いします。

（委　員）

　フードドライブの件ですが、令和４年度はコロナ禍だから寄付者０件で仕方がないかと思います。周知方法の検討も大切ですが、今後市は補助的対応として、フードドライブ 2,000 店舗達成したコンビニエンスストア等一生懸命やっている加盟店や子ども食堂との橋渡しを行い、将来的な取り組みを考えてもらいたいと思います。考える会や社会福祉協議会の取り組みだけでは難しいかと思います。

（担当課）

当課では、廃棄物の減量の観点から、なるべく食品ロスを減らしましょうという取り組みを行っています。不要になった食品を県内各所で集めているフードバンク山口という団体が、岩国市にも事業展開を行う説明会が以前ありました。説明会後、具体的な事業は行われていませんが、動向を注視していきたいと考えております。

（委　員）

やまぐち海のSDGsアクションin錦川ですが、内陸活動の取り組みを教えてください。あと、この事業は今年度限りかと思いますが、この事業以外で高校生世代を巻き込むような岩国市の事業があればお願いします。

（担当課）

　やまぐち海のSDGsアクションin錦川は、県の今年度限りの事業で、岩国市は協力という形で行いました。内陸実態調査ですが、川西の丸久から欽明路に向かって200メートルの歩道で、ごみの種類や量についての調査を行いました。現時点、高校生世代を巻き込むような市独自の事業を実施する予定はありませんが、今後できる限り検討したいと考えております。

（委　員）

先ほどのフードドライブの件で、エコフレンズへの持ち込みは０件となっておりますが、直接、社会福祉協議会に持参している方は数多くおられます。また、社会福祉協議会による呼びかけ等の周知もしておられます。

（担当課）

　誤解を招く書き方となっており申し訳ございません。資料はエコフレンズに持ち込まれた件数だけです。実際には多くの方が社会福祉協議会に寄付をされていると聞いております。

（会　長）

　コロナの影響から、多くの方に食品が配られたと聞いております。今後とも、行政にはフードドライブへの支援をお願いします。

～担当課より、「２　ごみ処理基本計画の施策の取り組み状況と今後の方針」ごみ発生・排出削減の施策11から環境美化の推進の施策２まで説明～

（会　長）

　ただいまの説明に対し、ご質問ご意見ございましたら、お願いします。

（委　員）

　不法投棄回収についてですが、件数が減って、回収量が増えているということは、不法投棄自体が増えているということなのでしょうか。

（担当課）

　タイヤ等重いごみが増えたことで、１件あたりの回収量が増えています。従って、不法投棄自体が増えたわけではありません。

（委　員）

　高齢者等のごみ出し支援事業ですが、高齢者の方が連絡を行えば、ごみを取りに来てもらえる事業なのでしょうか。

（担当課）

在宅で重度の障害や要介護の認定をされた方であれば、自宅にごみの収集に伺う事業になります。

（委　員）

　ごみ出しは介護ヘルパーがやるべきことだと思うのですが、それを市が行う事業ということですか。

（担当課）

ごみの定点までの持ち出しが難しい方を対象に、軒先に出されたごみを戸別収集する事業になります。

（委　員）

　利用者数は、令和４年度15名と少数ですが、実際は多くの方がいるのではないかと思います。広報が行き届いていないのではないでしょうか。

（担当課）

　先ほど説明しました条件の他に、親族や近隣の住民からも支援が受けられない方が対象となるため、限られた数になっています。

（会　長）

　他にございますか。

　なければ、次の議事に行きたいと思います。

～担当課２（下水道課）より、「３　生活排水処理基本計画の施策の取り組み状況と今後の方針」について説明～

（会　長）

　ただいまの説明に対し、ご質問ご意見ございましたら、お願いします。

（委　員）

　下水道処理の過程で発生する汚泥は、廃棄物系バイオマスとして利活用できないのでしょうか。

（担当課）

下水汚泥も廃棄物系バイオマスとして、堆肥化し利活用を行っています。

（委　員）

浄化槽の補助金のことですが、岩国市民でなく、市内に施設を保有し土日に使用している方が、合併浄化槽を設置する場合、補助金を受けることはできるのでしょうか。

（担当課）

　現在、下水道計画区域外の場合、合併浄化槽の設置補助を出しております。この補助金は、岩国市で生活をしている方に対して交付しております。

（委　員）

　岩国市民でないと、補助金はないということですか。

（担当課）

　そうです。施設を使用していれば汚水が発生すると思いますが、岩国市の場合、一般住宅として住まわれている方のみ補助金を交付しております。

（委　員）

　現在電気代が高騰していますが、ガソリン等の費用も高騰しているため、１人あたりのごみ処理費も増加し、ごみ袋の販売価格も値上げとなるのでしょうか。

（担当課）

　現在のところ検討中です。

（委　員）

　水道料金等も値上げせざるを得ないと聞いております。ごみ袋の料金を上げた場合は、不法投棄につながる恐れがあるので、できる限り値上げをしない方法で検討していただけたらと思います。

（会　長）

他にご意見、ご質問等がなければ、審議を終了させていただきます。

委員のご質問にありました、物価高騰によるごみ袋の値上げ問題から、他人ごとではないと感じました。今後、市民と行政が協力し、ごみの減量やリサイクルを推進していく必要があると思います。では、会議を終了したいと思います。